

歯科臨床教育への 反転授業の導入

西川啓介、大倉一夫、細木真紀、郡 元治、
田島登誉子、鈴木善貴、上枝麻友、松香芳三

徳島大学大学院HBS研究部 顎機能咬合再建学分野

歯科補綴学 2 授業

No.	授業名	対象
1	口腔と健康	歯学科1年
2	歯科補綴学2A	歯学科3年
3	歯科補綴学2B	歯学科4年
4	統合臨床講義	歯学科5年
5	バイオマテリアル	歯学会5年
6	歯科臨床示説	歯学科6年
7	総合歯科学	歯学科6年
8	補綴系歯科学	口腔保健学科2年
9	歯科補綴学 2 実習	歯学科4年

回数	項目
1	冠橋義歯学総論
2	金属冠
3	前装冠
4	間接法術式 1
5	間接法術式 2
6	間接法術式 3
7	下顎位・下顎運動
8	橋義歯 1
9	橋義歯 2
10	橋義歯 3
11	橋義歯 4
12	非金属材料
13	顎関節症
14	咬合と顎機能
15	CrBrの撤去

歯科補綴学 2 A

対象

歯学部歯学科 3年生46名

授業の目的

顎口腔機能について理解し、障害がある場合に主として固定性の補綴物により回復するために必要な検査、診断、治療法を学習する

内容

冠橋義歯学(クラウン・ブリッジ)の総論、つまり歯と歯周組織で咬合力を負担する様式の歯科補綴学に関する学理と術式の基本的事項について修得する。冠橋義歯学(クラウン・ブリッジ)の各論、つまり最も基本である金属冠及び橋義歯の構造、適応症、目的、臨床的意義、要件、製作法について修得するとともに、顎機能障害(顎関節症)について基本的事項を理解する

3 年次後期

歯科補綴学2A講義 : 冠橋義歯作製の基礎知識



4 年次前期

冠橋義歯学教育の
導入授業

歯科補綴学2A講義

床的知識

歯科補綴学2A講義

実践

1. ITを用いた学習資料の開示

- WEBサーバーの利用
- タブレット端末の利用

2. E-Learningによる事前学習の確認

- 徳島大学LMS（多肢選択問題）

教員
学習資料
作成・開示

ログインしてください



徳島大学歯学部歯科補綴学第二講座

ユーザ名

パスワード

ログイン情報を記憶

キャンセル ログイン

学生
パスワード認
証
閲覧・学習

【WEB Wiki】



サーバー：Xserve
OS：Mac OS X Server 10.6.8

【PC、スマホ】



事前学習について：学習資料の開示

徳島大学歯学部歯科補綴学第二講座 Wiki ブログ カレンダー

タグ



> 編集済み 2014/09/16 17:30 nishigawa...

☆ 授業概要

歯科補綴学第二講座では主に固定性義歯を用いた補綴治療についての教育を行っています。
以下のリンクから歯科補綴学第二講座の講義資料を閲覧できます。
ご覧になりました学生の皆さんのコメントなど頂けましたら幸いです。

- [口腔と健康](#)
- [歯科補綴学2A](#)
- [歯科補綴学2B](#)
- [統合臨床講義](#)
- [歯科臨床示説](#)
- [総合歯科学](#)
- [バイオマテリアル](#)
- [補綴系歯科学](#)
- [歯科補綴学2実習](#)
- [研究紹介](#)

講義・実習への、ご意見、ご質問は[こちら](#)までお願いします。

ホットな話題

- [研究紹介](#)
2009年7月10日 15:47

最近の変更

- [授業概要](#)
2014年9月16日 17:30
- [総合歯科学](#)
2014年6月11日 12:40
- [歯科補綴学2A](#)
2013年1月18日 11:05
- [バイオマテリアル](#)
2013年1月16日 16:30
- [歯科補綴学2B](#)
2012年7月30日 8:02

もうすぐ行われるイベント

- もうすぐ行われるイベントはありません。

歯科補綴学2 授業概要

ユーザ名：student
パスワード：dental



<http://d49.dent.tokushima-u.ac.jp/groups/crbr/>

事前学習について：学習資料の開示



冠橋義歯学実習指針

徳島大学大学院HBS研究部顎機能咬合再建学分野



Home ▶ マイコース ▶ 2014年後期 ▶ (2014)歯科補綴学2A ▶ 10/22 - 10/28 ▶ 第4回 間接法1 ▶ プレビュー

小テストナビゲーション

1 2 3 4 5

テスト終了...

新しいプレビューを開始する

問題 1

未解答

最大評点 1.00

問題にフラグ付けする

問題を編集する

クラウン・ブリッジの印象について誤っているのはどれか

1つ選択してください:

- a. ポリサルファイドラバー印象材は銅の研磨面と接着する
- b. 支台歯の印象採得には個歯トレーを使用する
- c. シリコンラバー印象材はダブルミックス印象法に用いられる
- d. 根管の印象にはレンツ口を使用する
- e. 寒天印象材はよく乾燥してから石膏を注入する

問題 2

未解答

最大評点 1.00

問題にフラグ付けする

問題を編集する

アルジネート印象材がレギュラータイプ付加型シリコンゴム印象材よりも優れているのはどれか

1つ選択してください:

- a. 弾性
- b. 寸法安定性
- c. 流動性
- d. 細線再現性
- e. 印象精度

問題 3

未解答

最大評点 1.00

問題にフラグ付けする

問題を編集する

個歯トレーを使用する印象術式で誤っているのはどれか

1つ選択してください:

- a. 個歯トレーの内側と外側に接着剤を塗布する
- b. 個歯トレーと歯列トレーの印象材は異なってもよい
- c. 歯列印象は個歯トレーの印象材が初期硬化した後に行う
- d. 個歯トレー内の印象材に混入した気泡は圧接時に排出される
- e. 支台歯の形成面を個歯トレーが覆っていることを確認する

徳島大学LMS

(2014)歯科補綴学2A

1. 受験結果の フィードバック

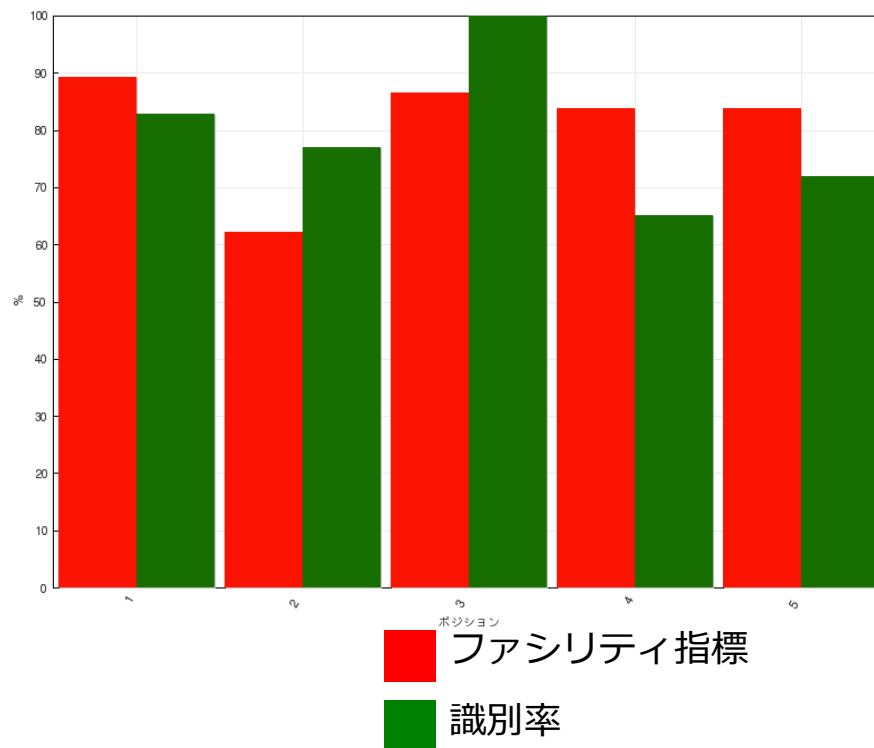
試験結果の統計資料
(徳島大学LMS)

2. 講義資料の解説

(2) "ダウエルピンを使用するのはどれか" の解答に関する分析

ダウエルピンを使用するのはどれか

モデル解答	部分点	カウント	頻度
レジン個歯トレーの作製	0.00%	8	21.62%
歯型固着式作業模型の作製	0.00%	5	13.51%
分割復体式作業模型の作製	100.00%	23	62.16%
エアベントの付与	0.00%	1	2.70%
鑄造冠の最終研磨	0.00%	0	0.00%
[解答なし]	0.00%	0	0.00%



- **高い予習促進の効果**
- **基礎課題向きか？応用課題向きか？**

チーム基盤型学習法（TBL） を用いた授業について

チーム基盤型授業

(Team Based Learning)

予習資料提示・予習	自宅
多肢選択式個人テスト	5分
多肢選択式グループテスト	10分
フィードバックと質疑応答	15分
応用問題のグループディスカッション	15分
学生相互評価	5分

TBL グループ問題 (GRAT) 解答用紙						
平成	年	月	日	グループ番号:		
解答	1	2	3	4	5	得点
問1			正解! (<u> </u> ▽ <u> </u>)			10
問2			残念~ (: _ :)		正解! (<u> </u> ▽ <u> </u>)	5
問3	残念~ (: _ :)		残念~ (: _ :)	正解! (<u> </u> ▽ <u> </u>)		0
問4						
問5						
解答する箇所だけをスクラッチしてください 最初のスクラッチで正解：10点、2回目：5点、3回目以降：0点 右下に合計得点を記入してください					合計	



グループテスト



グループ討論